

# ブレーカ

(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

## 定期自主検査記録表 (月次)

3 年 間 保 存

- ① ブレーカ本体を装着する機体及びブーム等の作業部分に関する検査記録については、様式SR-EHC-11等を使用する。  
 ② 検査箇所（油圧式）又は（空圧式）と注記のないものは、油圧式ブレーカと空圧式ブレーカで共通の箇所である。

様式SR-EB-11-C

(アタッチメント) メーカー名	管 理 No.	(装着機械) メーカー名	使用者住所 氏名又は名称
型 式		型 式	
製 造 番 号		製 造 番 号	機械管理者氏名
性 能	kg	稼 働 時 間	h
検 査 実施場所			検査業者又は事業者 住所氏名又は名称
検 査 年月日	年 月 日	検査者 氏 名	

区分	No.	検査箇所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容	区分	No.	検査箇所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容
					良	不良							良	不良	
ブ レ ー カ 本 体	油 圧 式	1	ブレーカ上部	ガス漏れ (打撃が正常なら省略可)	石けん水			ブ ラ ケ ッ ト	15	ボルト、ナット	緩み、脱落	目 視 <small>テストハンマー</small>			
		2	ブレーカ下部	チゼル給脂	目 視				16	緩衝材[油圧式]	き裂、摩耗	目 視			
		3	アキュムレーター	打撃の異常、異音、油漏れ	目 視 聴 診				17						
		4							18	フ ィ ル タ ー	エレメント汚れ	目 視			
	空 圧 式	5	ブレーカ上部	接続部緩み	目 視 <small>テストハンマー</small>			油 圧 装 置	19	高 圧 配 管	つぶれ、油漏れ	目 視			
		6	ブレーカ下部	チゼル給脂	目 視				20	油 圧 ホ ー ス	損傷、油漏れ	目 視			
		7							21	アキュムレーター	打撃の異常(ホースの振れ、 むら打ち)、異常、油漏れ	目 視 聴 診			
		8	チゼル保持ピン	き裂、変形、摩耗	目 視				22						
	共 通	9	チゼル保持ピン用 抜止めピン	き裂、変形、摩耗	目 視			空 圧 式	23	エ ア ホ ー ス	き裂、損傷、取付、エア漏れ	目 視			
		10	ボルト、ナット	緩み、脱落	目 視 <small>テストハンマー</small>				24	ラインオイル	油量	目 視			
		11	チ ゼ ル	き裂、変形、摩耗	目 視			操 作	25	操 作 レ バ ー、 ペ ダ ル	ストローク、がた	目 視 操 作			
		12							26						
	ブ ラ ケ ッ ト	13	ブ ラ ケ ッ ト	き裂、変形、摩耗	目 視			総 合	27	総 合 テ ス ト (走行、作業)	作動(含打撃機能)、異音、 異常振動、異常発熱	目 視 聴 診 触			
		14	取 付 け ピ ン	き裂、変形、摩耗、給脂	目 視										

事業 要 請 等	
-------------------	--

補 修 等 の 措 置 内 容		
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日 補修実施内容

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号 × ⊗ △ A T C L —
--------	---	--